

2015年12月2日

WAKUWAKU JAPAN 株式会社  
スカパーJSAT 株式会社

## 海外向け日本コンテンツチャンネル『WAKUWAKU JAPAN』放送拡大 2016年1月シンガポール「StarHub TV」開局

スカパーJSAT 株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 執行役員社長 高田真治、以下スカパーJSAT)の子会社である WAKUWAKU JAPAN 株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 川西将文、以下 WAKUWAKU JAPAN)は、2016年1月15日(金)12時(現地時間)より、シンガポールの有料多チャンネル放送サービス「StarHub TV」で放送を開始することが決定しました。この「StarHub TV」での開局により、インドネシア、ミャンマー、シンガポールの3カ国で合計10プラットフォームで放送し、視聴可能世帯数は350万世帯以上に拡大いたします。

シンガポールの人口は約115万世帯546万人。地上波テレビ局がMedia Corp1社で7チャンネルのシンガポールでは、有料放送の加入率が約80%と高く、その市場は既に放送中の「Singtel TV」と「StarHub TV」の2社が占めています。WAKUWAKU JAPANは、今年7月に放送開始した「Singtel TV」に加え「StarHub TV」にて開局することにより、シンガポールの有料放送加入世帯のうち、約半数の世帯で視聴可能となります。

「StarHub TV」は1995年にサービスを開始した老舗ケーブルテレビ事業者です。サービス開始以来、着実に新規視聴者を獲得し、シンガポールの有料放送市場でシェア1位を獲得し続けています。放送チャンネル数は180以上、視聴可能者数は約55万世帯です。WAKUWAKU JAPANはベーシックパック内で視聴可能となります。「StarHub TV」は現地企業からの広告ニーズが高く、今後WAKUWAKU JAPANとさまざまな企業との連携が生まれる可能性が広がります。また、アジアのハブであるシンガポールにおいて、「StarHub TV」と「Singtel TV」の両サービスに参入することで、シンガポール国内にとどまらずアジアへの影響力も大きく、今後の展開国拡大へ弾みをつけるものと期待しています。

以上

<WAKUWAKU JAPANとは> 公式サイト : <http://www.wakuwaku-japan.tv/>

WAKUWAKU JAPAN は、日本のコンテンツを24時間、現地の言葉でお届けする現地の方向けのチャンネルです。現在、インドネシア・ミャンマー・シンガポールの3カ国で放送中です。放送を通じて、日本の今を各国の視聴者の皆様にお届けし、日本文化や日本の各地域、日本の優れた製品などに対する興味・関心を持っていただくことを期待しています。また、さまざまなプロモーションを通して日本の魅力を体験していただき、日本ブームの創出・拡大に努めてまいります。

<WAKUWAKU JAPAN 株式会社について>

- ・会社名 : WAKUWAKU JAPAN 株式会社
- ・住所 : 〒107-0052 東京都港区赤坂 1-7-1 赤坂榎坂森ビル 7F
- ・設立年月日 : 2015年5月1日
- ・資本金 : 5,500 百万円
- ・代表取締役社長 : 川西 将文
- ・株主構成 : スカパーJSAT 株式会社 60% 株式会社海外需要開拓支援機構 40%